

令和5年度 中央区立明正幼稚園 自己評価報告書

園名 : 中央区立明正幼稚園 所在地 : 中央区新川2-13-4

園長名 : 永木 一郎

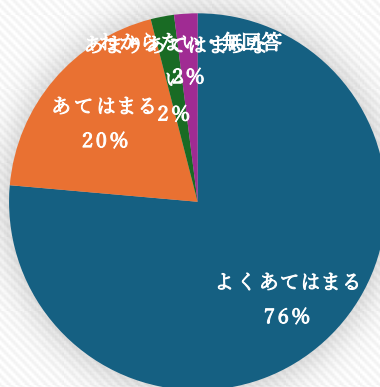
幼児数 : 57名 学級数 : 3学級 教員数 : 5名 職員数 : 4名

1 重点目標の達成状況及び取組状況

<保護者の評価>

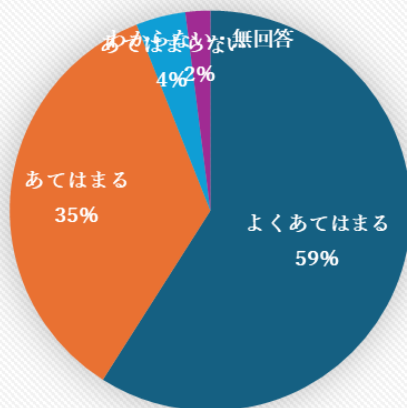
重点目標1 : 人と関わる教育の推進

評価指標1 遊びや生活・様々な活動を通し、教師や同年齢・異年齢の友達と関わる機会を充実させる。



■ よくあてはまる ■ あてはまる ■ あまりあてはまらない  
■ あてはまらない ■ わからない・無回答

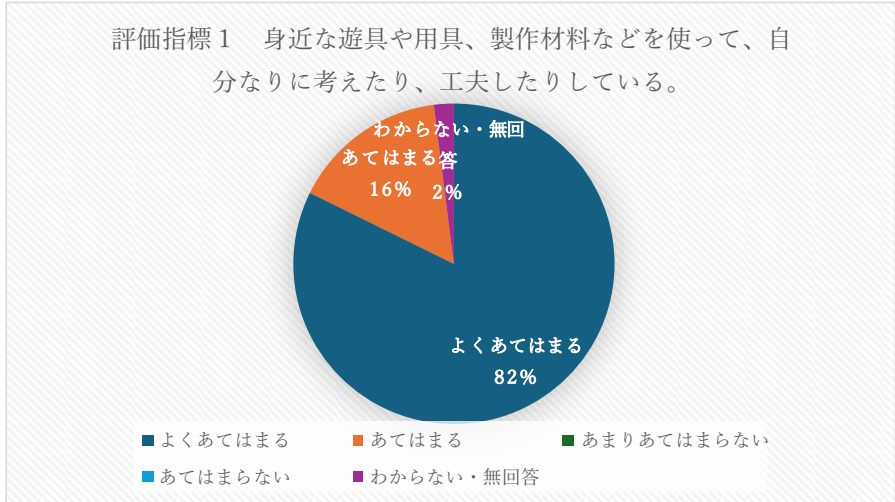
評価指標2 学級の友達をはじめとするいろいろな人との関わりの中で、教師や友達に自分の思いを伝える、我慢する気持ちや相手の思いに気付く・受入れようとする気持ちが育まれている。



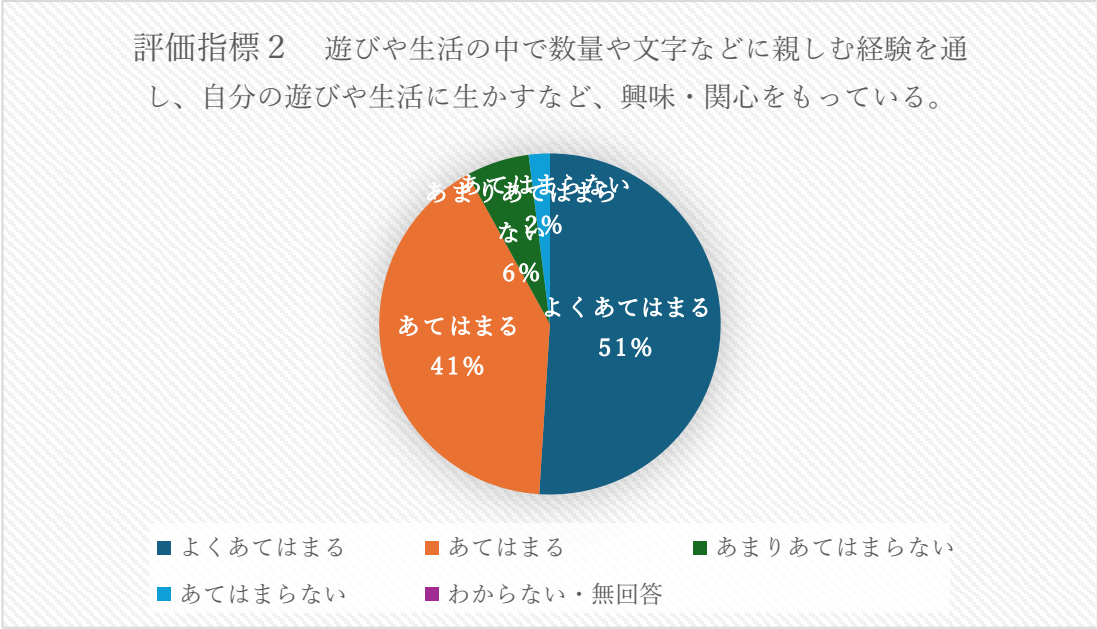
■ よくあてはまる ■ あてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない ■ わからない・無回答

重点目標 2：学びの基礎力をはぐくむ教育活動の推進

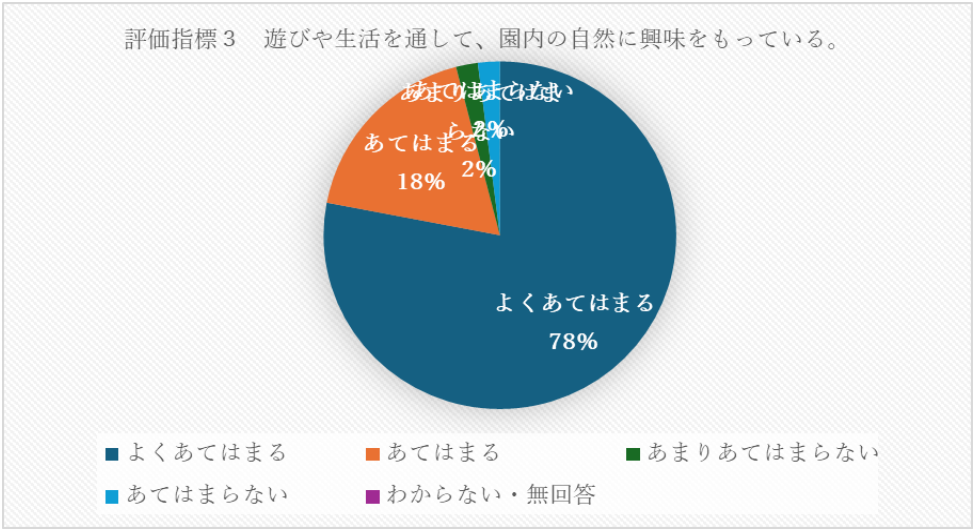
評価指標 1 身近な遊具や用具、製作材料などを使って、自分なりに考えたり、工夫したりしている。



評価指標 2 遊びや生活の中で数量や文字などに親しむ経験を通して、自分の遊びや生活に生かすなど、興味・関心をもっている。

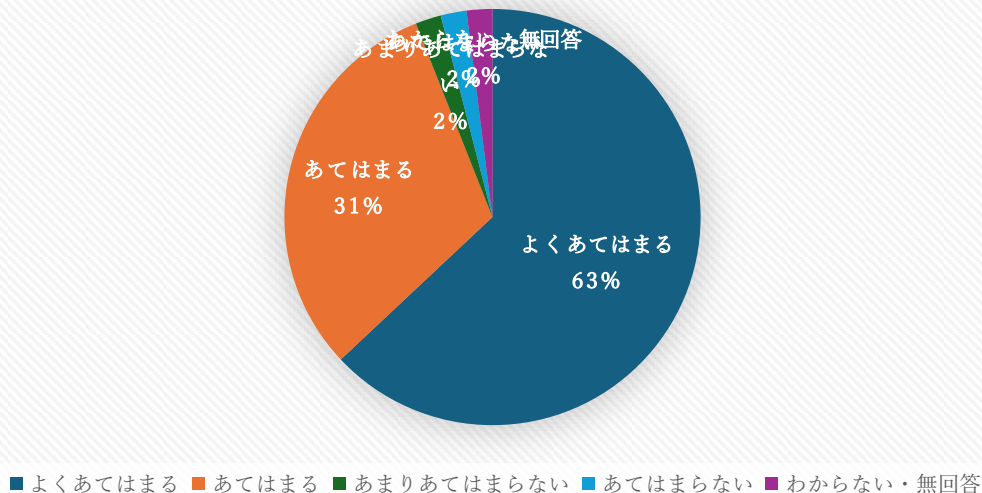


評価指標 3 遊びや生活を通して、園内の自然に興味をもっている。

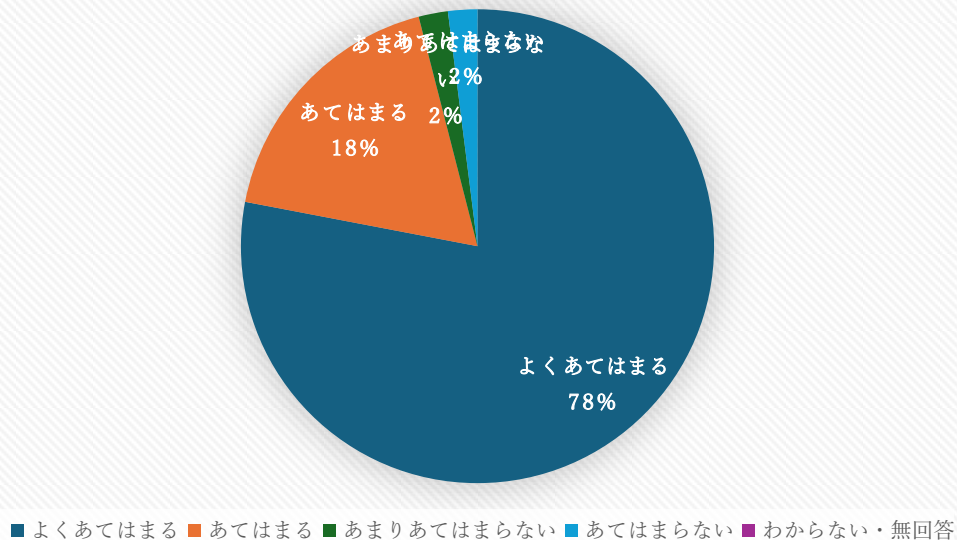


### 重点目標3：健康な心と体をはぐくむ教育活動の推進

評価指標1 成功体験や葛藤体験等の経験、相手を思いやる気持ちやものを大切にす気持ち、必要なまもりを守ろうとする気持ちが育まれている。



評価指標2 体を動かして遊ぶことを楽しんだり、進んで体を動かす遊びに取り組んでいる。



どの重点目標においても肯定的評価を選択した保護者が90%近く占めている。このことから、保護者が本園の教育活動に一定の効果があると考えていると伺える。

重点目標1については、幼児同士の関わる様子を丁寧に読み取ったり対応したりしてきたこと、また、学級を越えて様々な教職員や幼児と関わる機会を意識的につくり、それらを通して様々な関わり方を身に付けたり関わりを広げたりできるように指導したことが保護者の肯定的評価につながったと考える。

重点目標2については、本園の教育活動について保護者の理解を得ることができているとともに、遊びや生活を通じた直接体験が幼児の学びの基礎力につながっているという幼児期にふさわしい学びのあり方が浸透していると考えられる。

重点目標3については、幼児一人一人の実態に応じた教師の関わりや指導を通して様々な感情体験や思いやりの気持ち、規範意識の基盤となるもの等につながったこと、また、運動遊び推進園としての取り組みが肯定的な評価につながったと伺える。

多くの保護者が肯定的評価をした一方で、非肯定的評価や「わからない・無回答」を選択した保護者がいる。保護者が我が子の成長について、大きな成長が感じられなかったり、課題を感じるところがあったりすると肯定的評価につながらないということが主な理由と考えられる。保護者が我が子の成長をより実感できるように個人面談や日々の送迎時等の機会を意図的に捉え、より具体的に伝える工夫をしていきたい。

## 2 重点目標以外の自己評価における達成状況及び達成のための取組状況

重点目標以外については、保護者アンケートにおいてどの項目においても90%以上の肯定的評価を得ることができ、達成状況は良好と考えられる。今後も、指導の充実と保護者との信頼関係を維持するとともに、教育活動についての発信に努める。

## 3 今後の改善方策

- ・ 幼児の成長の見方について、保護者に少し長いスパンで振り返り子どもの成長を感じてもらったり、感じた成長を子どもにも伝えてもらい子どもが自身の成長を喜ぶ機会につなげたりできるようにする。
- ・ いくつかの項目で「わからない・無回答」を選択した方がいる。それらについては、保護者がその項目を評価するために必要な情報を、幼稚園側が提供できていなかったところがあるのではないかと考える。今後、情報発信について、方法や内容等の工夫や改善に努めたい。
- ・ 引き続き、評価結果や学校評議員会、保護者の意見から保護者や地域の幼稚園の願いや期待を把握し、全教職員で共通理解を図り、改善、充実に努める。